

地域振興推進費事業計画・自己評価書（令和元年度実績）

| | | | | | | |
|---------|---|--|---|---|---------|--|
| 提出区分 | | 実績 | | | | |
| 整理番号 | | 9 | | 課題区分 C | | |
| 実施機関 | | | | 佐久地域振興局 | | |
| 事業名 | | | | ポールを使ったウォーキングによる健康長寿をめざすヘルスツーリズムの仕組みづくり | | |
| | | | | 担当課 | | 所属 商工観光課 電話 0267-63-3157 E-mail sakuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp |
| 事業概要 | 目的 (目指す姿) | 地域の強みである「ポールメーカーの集積」、「充実した保健・医療体制」、「県内屈指の観光地」等が有機的に連携した「ポールを使ったウォーキング」によるヘルスツーリズムに取り組み、観光客が健康長寿を学ぶことができる地域づくりをめざす。 | | | | |
| | 現状と課題 | 国産ポールメーカーの集積等、他地域に比べ優位な状況にあるものの、健康長寿や地消地産を活かした地域的な活動が少ないことから、地域の強みを相互に連携した取組が必要。 | | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | 1 ヘルスツーリズムの推進に向けた基盤づくり 活動量の測定や健康状態の変化等をどのように把握し活用できるか等を構築するため、モニターを募集して継続的な運動による効果測定を実施する。(H30年度に引続き後期分実施) 2 関係者の連携促進とヘルスツーリズムの実現に向けたセミナーの開催※中止 ポールdeアクティブウォーキング技術研究会、保健・医療関係者、観光関係者(市町村含む)等により、ヘルスツーリズムの現状や状況を把握するとともに、実現に向けた検討や課題の整理等を実施する。 | | | | |
| | 事業期間 | 平成31年4月 ～ 令和2年3月 | | | | |
| | 成果目標 | ○モニターを募集してポールを使ったウォーキングによる効果測定を実施しエビデンスを取得する。 ○効果測定結果を踏まえ、観光関係者等を対象とするセミナーを開催し、ヘルスツーリズムの実現に向けた理解を図る。 | | | | |
| (単位:円) | | | | | | |
| 事業費等 | 事業を構成する細事業名等 | | 実施内容 | | 実績額 | 備考 |
| | ポールを使ったウォーキングによる健康への効果の測定 | | 前年度から継続して、活動量の測定や健康状態の変化を把握するなど健康への効果測定を委託により実施。 | | 199,800 | |
| | ヘルスツーリズムの実現に向けたセミナーの開催 | | 観光関係者等に向けてヘルスツーリズムの現状についてのセミナーを開催し、実現に向けた検討や課題の整理等を実施 | | 0 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| | 合計 | | | | 199,800 | |
| 事業実績・成果 | 事業実績 | | | 事業の成果 | | 評価 |
| | ○4/16、7/9 生体情報・活動量測定及び健康に関する聞き取り調査を実施 ○9/17 調査業務完了・完了報告書受領 ○ヘルスツーリズムの実現に向けたセミナーは、3月9日開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。 | | | ○健康への影響に関する調査の結果、BMI、脚筋力、痛み、活力面での改善がみられた。また、主観的評価では、モニターの4分の3が、身体面、心理面、活動面のいずれかの効果が認められた。 | | ○ 期待以上 ○ 期待どおり ● やや下回る ○ 期待以下 |
| 今後の方向性 | | 中止となったセミナーについては、来年度以降の開催を検討するとともに、今後もヘルスツーリズムの仕組みづくりに取り組んでいく。 | | | | |